

令和 4 年 9 月 吉日

2～6 年生保護者 様

寝屋川市立三井小学校
校 長 澤 井 啓 士

**寝屋川市学習到達度調査、全国学力・学習状況調査、
すくすくウォッチの結果について**

清涼の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のことと存じます。平素より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、4 月に実施しました学習到達度調査、全国学力・学習状況調査、すくすくウォッチの各学年の結果についてお知らせします。個人票（2～5年は7月配付済み）についても今後の家庭学習の参考資料としてご活用ください。5・6年生にはすくすくウォッチの結果を、6年生に全国学力・学習状況調査の結果を返却します。ご確認ください。

<令和 4 年度の正答率について>

各学年の全国平均との差は国語と算数で、2 年生が-1.3、3年生が+7.2、4年生が-0.5、5 年生が-1.8 ポイントでした。すくすくウォッチに関しては、5年生では-1.2、6年生では+3.7 ポイント、全国学力・学習状況調査においては+5.4 という結果になりました。各調査において、本校では、学年間でばらつきが出た結果となりました。ただ、本校の研究教科である理科が 6 年生の全国学力・学習状況調査において+6.7 ポイントだったことは今までの研究の成果として捉えることができると考えています。

<令和 5 年度に向けた課題について>

全国学力・学習状況調査につきまして、国語科において、特に「登場人物の相互関係について描写をもとに考える」設問に課題が見られました。基本の音読を繰り返していくこと、文章の意味を考えながら読むことを意識することを日々の学習の中で行っていくことが大切です。算数科では、「百分率で表された割合を分数で表す」の問題の得点率が低く、最後まで計算をすることや、計算を正確にすることを日ごろから心がけることが必要であると考えられます。

児童質問紙において、「読書は好きですか」の回答率が全国平均より 3.6 ポイント上回っていました。本校の「読書ノート」の取り組みが子どもたちの読書への意欲を高めていると考えられます。また、「自分にはよいところがあると思いますか」の問いについての肯定的回答率が全国平均より 17.6 ポイント低い結果となりました。今後、あらゆる教育活動を通して、児童の自己肯定感・有用感を高めていく取り組みを進めることで自分の良さに気づき、自尊感情を高めていきたいと考えます。